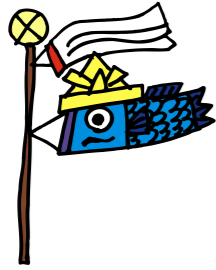


5月の安心かわら版



5月の主な行事

1日	： 梅デー	10日	： 母の日
2日	： 八十八夜	12日	： 看護の日
3日	： 憲法記念日	16日	： 旅の日
4日	： みどりの日	17日	： 世界電気通信記念日
5日	： こどもの日	31日	： 世界禁煙デー



大きな安心を
スピーディーにお届けする

<取扱代理店>
阪急阪神保険サービス株式会社
〒530-0017
大阪市北区角田町8-47
阪急グランドビル16階
TEL 06-6232-8897

今月のかわら版：1 「ゴールデンウィーク どう過ごす？」

5月といえばゴールデンウィーク。友人や家族で旅行へ出かけたり実家へ帰省等、人それぞれの過ごし方があります。せつかくの大型連休ですから、日頃なかなかできないことをやってみることもお勧めです。

DVD全制覇

シリーズものをレンタルしてじっくり鑑賞。観終わった時の充実感は、普段味わえないものになるでしょう。

大掃除をする

大掃除というと年末のイメージがありますが、年末の掃除はとても寒いものです。ゴールデンウィークの時期は暑くもなく寒くもない大掃除にはぴったりの気候です。水を使うことも苦になりませんので、夏に向けての網戸掃除・窓ふき・エアコン掃除等、家中ピカピカにしてみたいはいかがでしょうか。

買い物へ出かける

この時期、春物セールをしているお店が多いです。ゆっくり買い物ができて、ついでに美味しいランチやカフェで休憩等、日頃とは違う雰囲気を楽しめます。

1人で過ごしてみる

気になっていたお店に行ってみたり、行ったことのない場所を訪れて散歩してみるのも、いろいろな発見があって新鮮です。

都心を中心にドライブする

いつもは混んでいる都心の道路も、ゴールデンウィーク時はかなり空いています。普段渋滞している道が、スムーズに運転できるのはうれしいものです。

好きなだけ寝る

目覚ましをかけずに寝るだけ寝る。十分な睡眠時間を取ることで日頃疲れた体も元気になるでしょう。

料理をしてみる

平日は忙しくて手を抜きがちな料理も、たっぷり時間のあるこの時期なら、手の込んだおいしい料理を作れるかもしれません。自分に合ったゴールデンウィークの過ごし方を見つけて楽しんでください。



今月のかわら版：2 「紙の使用と環境保全について」

わたしたちの日常生活や業務に欠かせない紙について、環境保全の面からご案内します。

1. 紙の消費状況

日本の紙・板紙(段ボール、紙箱など)の消費量は世界第3位、国民一人あたりの紙消費量は世界第5位で世界平均の約4倍となっています。持続可能な社会の構築のため、紙の品質や価格だけでなく、環境負荷ができるだけ少ない製品(森林認証を得たもの、古紙パルプを多く使用したもの等)の使用が求められています。

紙・板紙消費量 (千トン)		一人当たりの年間消費量 (kg)	
1. 中国	100,289	1. ベルギー	318
2. アメリカ	71,820	2. オーストリア	252
3. 日本	27,784	3. ドイツ	243
4. ドイツ	19,717	4. アメリカ	229
5. インド	11,763	5. 日本	218
6. イギリス	10,095	6. アラブ首長国連邦	210
7. ブラジル	10,088	7. スウェーデン	209
		世界平均	57

(出典：RISI Annual Review 2012)

2. 森林認証制度、FSC(森林管理協議会)について

FSC(森林管理協議会 Forest Stewardship Council)は、木材を生産する森林と木材の流通・加工過程を認証する国際機関で、1993年に設立されました。現在本部はドイツにあり、その認証は3つの面(①環境に適切、②社会に便益をもたらす、③経済的に継続可能)からみて適正な森林管理であることを要求しています。



3. 古紙利用推進、グリーンマークについて

グリーンマークは、古紙利用製品の使用拡大を通じて古紙の回収・利用の促進を図るため、古紙を原料に利用した製品であることを識別できる目印として、公益財団法人古紙再生促進センターが1981年に制定したマークです。原則として古紙を40%以上原料に使用した製品が、グリーンマークを表示できます。なお、トイレ用ペーパーは原則100%、コピー用紙、新聞用紙は原則50%以上がグリーンマーク表示の条件とされています。

